

令和2年9月

履 歴 書

坂口 剛正 (さかぐち たけまさ)

昭和35年(1960年)4月8日生

広島県竹原市 出身

広島大学大学院医系科学研究科ウイルス学 教授

学 歴

昭和54年(1979年)3月 広島大学附属福山高等学校卒業

昭和60年(1985年)3月 名古屋大学医学部医学科卒業

昭和61年(1986年)4月 名古屋大学大学院医学系研究科博士課程入学

病態制御研究施設分子病態研究部門(永井美之教授)

昭和62年(1987年)3月 同上 退学

学 位

平成 3年(1991年)10月 博士(医学)(広島大学)

職 歴

昭和60年(1985年)4月 臨床研修 大垣市立大垣市民病院常勤嘱託医師

昭和62年(1987年)4月 広島大学医学部助手 細菌学講座(吉田哲也教授)

平成 5年(1993年)10月 ポストドクトラルフェロー

米国ノースウェスタン大学 生化学・分子生物学・細胞生物学部(R. A. Lamb教授)

平成10年(1998年)5月 広島大学助教授 医学部細菌学講座

平成21年(2009年)4月 広島大学教授 大学院医歯薬学総合研究科ウイルス学

現在に至る。

日本ウイルス学会評議員

広島県新型コロナウイルス感染症対策専門員会議委員

広島市感染症対策協議会副委員長

AMED 新興・再興感染症基盤創生事業プログラム・オフィサー